

## 【目次】

1. 池畑英雄氏を招き第13回政治・社会運動史研究会を開く、2月21日！
2. 常設展の一部をリニューアルしました！
3. 「内ヶ崎作三郎」展が河北新報（宮城県）で紹介されました、2月22日！
4. 「内ヶ崎作三郎」講演会を4月3日に開催いたします！

### 1. 池畑英雄氏を招き第13回政治・社会運動史研究会を開く、2月21日！



友愛労働歴史館は2月21日（火）午後、第13回政治・社会運動史研究会を開催しました。報告者は池畑英雄氏（元関東労組、元同盟本部、元民社党本部）、テーマは「同盟・民社党時代を振り返って」でした。



池畑英雄氏は早大雄弁会の思い出と浅沼稻次郎氏との出会い、労働運動家としてのスタートを切った日本貿易労組の結成、三井三池争議での新労支援の闘い、さらには同盟本部での組織化対策、民社党との関係などについて、レジュメ（下記参照）に基づき、約1時間半に亘り、報告を行いました。その後、質疑・意見交換を行いました（詳細は略）。



て、レジュメ（下記参照）に基づき、約1時間半に亘り、報告を行いました。その後、質疑・意見交換を行いました（詳細は略）。

池畑英雄氏は1932（昭和7）年に福島県郡山市で生まれ、県立田村高校を昭和26年に卒業。その後、早稲田大学（政経）に入り、雄弁会に所属。卒業後、25歳の時、日本貿易労組を結成し、委員長に就任。全化同盟関東労組の専従となり、労働運動家としての第一歩を歩みます。1972年に40歳で同盟本部組織局に転出。1987年の同盟解散後は民社党本部に移っています。

#### レジュメ「同盟・民社党時代を振り返って」

1. はじめに一労働運動参加への動機—
2. 労組結成と上部団体の役割
  - ①未組織同一業種の組織化と企業の公正競争
  - ②統一労働協約の意義
3. 三井三池闘争支援で学んだこと
  - ①民主的労働運動（総同盟）と近代的労働運動（全労）
  - ②民主化闘争支援とその指導力
4. 同盟本部の組織化対策
  - ①組織局の役割
  - ②産別整理とその具体例（石油同盟・建設同盟）
5. 同盟と民社党の関係
  - ①民社党入党、IUSY世界青年祭
  - ②国政選挙対策（組織内カンパ活動）
  - ③国民平和運動への取り組み（核禁会議）

### 2. 常設展の一部をリニューアルしました！

友愛労働歴史館はこの程、常設展「日本労働運動の100年余—友愛会・総同盟（戦前）を中心とする」の一部をリニューアルしました。



常設展「日本労働運動の100年余」は2012年8月1日の新装オープン以来、第一部「労働運動前史—福澤諭吉とユニテリアン」、第二部「戦前の労働運動 1897年～1940年」、第三部「戦後の労働運動 1946年～」、第四部「友愛会、鈴木文治・松岡駒吉のメッセージ」の構成を維持し、原則、展示物の変更・入替も行わずにきました。

しかし、オープン5年目を迎え、この程、第一部「労働運動前史—福澤諭吉とユニテリアン」と第二部「戦前の労働運動 1897年～1940年」を中心に展示物、解説パネルの一部を修正・変更しました。また、展示スペースを拡大しました。過去に当館常設展をご覧いただいた皆様も、この機会に再度のご来館、ご見学をいただければ幸いです。

### 3. 「内ヶ崎作三郎」展が河北新報（宮城県）で紹介されました、2月22日！



友愛労働歴史館が開催中の企画展「内ヶ崎作三郎—教育者・牧師・政治家の生涯—」が、2月22日付の河北新報（宮城県）と河北新報オンラインニュースで紹介されました。作三郎の実家である内ヶ崎酒造（宮城県富谷市）は、宮城県最古の醸造所として今も銘酒を醸造しています。今回の記事で、「内ヶ崎作三郎」展が富谷市民・仙台市民の間で話題になれば嬉しいかぎりです。

### 4. 「内ヶ崎作三郎」講演会を4月3日に開催いたします！

友愛労働歴史館は労使関係研究協会と共催で4月3日（月）午後、内ヶ崎作三郎生誕140年を記念した講演会「ユニテリアン牧師・内ヶ崎作三郎」を開催いたします。

これは友愛労働歴史館が開催中の企画展「内ヶ崎作三郎—教育者・牧師・政治家の生涯—」（2017.01.06～2017.06.30）と連動した講演会です。参加を希望される方は、友愛労働歴史館までEメールかTELで申し込みをお願いいたします。

記

日 時：2017年4月3日（月）14：00～16：00

場 所：友愛労働歴史館・研修室（友愛会館8階）

テーマ：「ユニテリアン牧師・内ヶ崎作三郎と友愛会」

内 容：報告①「ユニテリアンの政界進出の背景を探る」

友愛労働歴史館事務局長 間宮 悠紀雄

報告②「内ヶ崎作三郎と友愛会」

労働運動史研究者

芳賀 清明 氏

「人間の尊厳、進歩と発達のために」

発行：友愛労働歴史館

責任者：徳田 孝蔵

担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館8F

TEL050-3473-5325

Eメール [yuairedorekishikan@rodokaikan.org](mailto:yuairedorekishikan@rodokaikan.org) HP <http://www.yuairedorekishikan.com>

惟一館から123年、友愛会から105年